

# 黄色いベスト、再び勢い 仏の地方、公共サービス縮小に怒り

有料記事

2019年1月14日05時00分

シェア

7

ツイート

list

ブックマーク

0

スクラップ

メール

印刷

紙面ビューアー 面一覧

## 最新の朝刊紙面

東京 2019年01月15日 火曜日

地域面紙面

天声人語

社説



各本社朝刊紙面

朝夕刊バックナンバー



黄色いベストを着て抗議活動に参加するミシェル・アラールさん(左) = 2018年12月28日、バンドーム、疋田多揚撮影



フランス 政府の燃料税引き上げ方針に抗議して全土に広がった ジレジージュ (黄色いベスト) 運動の参加者が、再び増えている。デモは毎週土曜に行われ、28万人以上が参加した昨年11月17日をピークに減少。昨年末は最少の約3万2千人だったが、1月12日は約8万4千人だった。人々の怒りはどこから来るのか。運動の主な舞台である地方を訪ねた。(仏中部ロセ=疋田多揚)

### ■ 郵便局・税務署…「今はない」

パリの南西約150キロにある人口2万人弱のバンドーム。郊外の交差点の近くにテントを張り、黄色いベストを着た人々が座り込んでの抗議活動を連日続けている。地元当局から撤去を迫られるたびに引っ越し、協力者が提供してくれた私有地に落ち着いた。

メンバーの一人、ミシェル・アラールさん(81)はここから8キロ離れた人口234人のロセに暮らす。ロセ唯一の公共交通機関は朝夕1本ずつのスクールバスだけ。「村の唯一の公共施設」という役場は、開くのは週2日だけだ。公立病院には車で30分かかる。

アラールさんの年金受給額は月額861ユーロ(約10万7千円)だ。社会保障 税の引き上げなどで、3年間で月額80ユーロ(約1万円)の減収になった。「昔は郵便局や税務署、銀行も近くにあった。でも今は何も無い。もうここで生活するのは不可能だ」と嘆く。

バンドームに住み、アラールさんと一緒に座り込みを続ける季節労働者のアレクサンドルさん(45)は、「地方には身近に公共サービスがない。だから、車が必要なんだ。それなのに政府は燃料税を引き上げるといふ。多くの地方住民が堪忍袋の緒が切れた。バスも地下鉄もあるパリのエリートに、地方の実情がわかるわけがない」と憤る。

仏政府は ジレジージュ 運動の盛り上がりを受けて、デモ規制強化や運動拠点撤去、政府と国民の対話集会の実施方針を打ち出し、収束をはかってきた。だが、地方では逆に運動は定着しつつある。地方で参加する住民の多くが、「病院の看護師が少なすぎる」「村から産院や郵便局が消えた」と訴え、公共サービスの充実を求めている。

パリ政治学院のピエール・カユク教授(マクロ経済)は「フランスは伝統的に、高い税金や保険料の代わりに国民に手厚い公共サービスを提供する『大きな政府』だった。」

## PR 注目情報



### 海外勤務特集掲載中!

年収800万円以上の海外求人数多数 海外でキャリアを活かしませんか?



### 家が480万円も高く売れた

買い人は知っていた。仲介手数料49.8万円のお得な売却術とは?



### 時計作りの正統、その理由

三大高級時計オーデマピゲ。スイスの名門に継承されるその技術とは?

## 将来の選択にまつわるエピソードが満載

世界的なトップシェア企業をご紹介します

## なるほど! 知って得するお正月。

学んで覚えてお正月を楽しもう!

## PUFFY・大貫亜美が大韓航空常務と

「世界へ羽ばたくために」対談を実施

## オーデマピゲが紡ぐ時計作りの正統

技術の継承を可能にしたその秘密とは?

## 1500点を超える応募から受賞発表

東京の魅力を発信する写真コンテスト

## 映画『マスカレード・ホテル』公開記念

東野圭吾×木村拓哉スペシャル対談

## アクセスランキング

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

NGT運営幹部、公式の場で初謝罪「秋元康氏から叱責」

だが、80年代半ばからの歴代政権は、支出削減や企業の競争力強化を試みてきた。ジレジョーナの怒りは、その路線への反発だ」と指摘する。

「財政赤字に苦しむ政府にとって、公共サービスはずっと削減対象だった。富裕税を廃止し、企業の競争力強化を重視するマクロン大統領は ジレジョーナ 運動の引き金を引いたが、彼だけの責任ではない」

その他の国際面掲載記事

- 中国の学校、広がるIT監視 制服にICチップ、登下校把握/校門に顔認証カメラ、本人識別
黄色いベスト、再び勢い 仏の地方、公共サービス縮小に怒り
英EU離脱派、過激化 ヘイト発言で逮捕者も
シリアでの空爆、異例の公表 イスラエル首相、イラン牽制か
(地球24時) パリで爆発、4人死亡 ガス漏れか

こんなニュースも

- 金メダリスト、コーチの性暴力を告発 揺れる韓国
(政治断簡) 国際秩序、揺るがす指導者たち 編集委員・佐藤武嗣
(MONDAY解説) 九州電力、太陽光などの「出力抑制」 再生エネ、使い切れない矛盾 山下裕志
22歳で見たことのない大金が通帳に……。印税の使い道は少年時代に決めていた (&M)
<281> 「話したいことがたくさんある……」 22歳の私から31歳で亡くなった姉へ花束を (&w)
“ご馳走”とまで言われた懐かしのサンドウィッチが期間限定で復活 (エアラスティルマガジン)
宮沢りえ、セリーヌの“強さ”を纏う (T JAPAN)

Recommended by

こんな特集も

- チャートで確認 レシートを見直し、節税&健康管理を！ (PR)
ボーナスで買いたい「現代の贅沢品」丸の内にて。ビジネスマン「贅沢」を買う#3 JOHN LOBB MARUNOUCHI (エアラスティルマガジン)
寒い季節の到来 浅田真央さんに聞く 健康へのこだわり (PR)
2019年1月 オーデマ ピゲから重大発表！ (PR)
南沢奈央さんの「わたし遺産」 伝えたいことを書く (PR)

PR情報

マーケティングの事例とノウハウが満載！ 朝日新聞×ターゲットメディア
何名採用してもゼロ円。無料で求人掲載しませんか？

トップニュース

朝日新聞デジタルのトップページへ

- 原発事故の和解、打ち切り1.7万人 東電が相次ぎ拒否 (05:45)
天守のエレベーターで激論 忠実な復元かバリアフリーか (05:00)
ロシア、北方領土の正当性を主張 日外相が初の交渉 (23:34)
中国でカナダ人に死刑判決 両国緊張の中、差し戻し直後 (23:13)
刺されたポーランドの市長が死亡 募金活動中に襲われる (00:31)
稀勢の里に近づいている結末 ファンの歓声を聞いて思う (21:03)
川端が谷崎か三島か… ノーベル文学賞、半世紀前の議論 (20:30)
対話軽視する首相「左翼」っぽい 政治学者・中島岳志氏



今年から完全予約制に

注目の有料ニュース

天声人語 | 一覧

「考えが非常に浅はかだった」NGT運営幹部の一問一答

おすすめ

教室の頭蓋骨、実は「本物」次々と…「昔、売っていた」
100年続くスーパー、こうして潰れました 社長の回顧
「行ってきます」2分後に…幼い自転車、まだ知らぬ怖さ
闘う町長、記者に遺言 原発事故「死者いない」は間違い

ソーシャルランキング

もっと見る

フェイスブック | はてなブックマーク

- 1 哲学者の梅原猛さん死去 8299 |
2 俳優の市原悦子さんが死去 1246 |
3 盛岡―新青森320キロへ 1173 |

Facebook | Twitter | 記者ページ

注目コンテンツ

ご案内

【&BAZAAR】

旅先でもシワのない服を

コードレスの衣類スチーマー



【&TRAVEL】

フォトギャラリーベスト10

&TRAVELが選ぶ傑作写真



【&M】

カマシ・ワシントンら

物語を楽しむオトナの10曲



【&w】

博物館の「裏側」を体験！

ほんやのほん



好書好日

松本人志『遺書』の王様感

ラッパーたちの読書メソッド



WEBRONZA

常任理事国入りは棚上げを

今日の編集長おすすめ記事



エアラスティルマガジン

2019上半期、財運開運占い

運気が上がる旅先も紹介！



T JAPAN

J・ヴィゴ監督にまつわる2作

傑作『アタラント号』が復刻に



GLOBE+

支払いは手に埋めたチップで

欧州のキャッシュレス最前線



sippo

子猫と出会えるルーム

獣医師会と企業が協力し開設



冬本番！ペットのウイルス&菌対策は大丈夫？

浅田真央さんに聞く 日々の食事や体調管理

家を買った時より480万円も高く売る方法とは